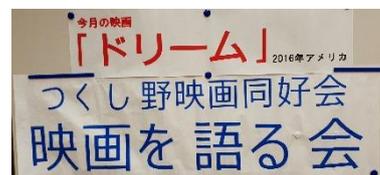


第8回「映画を語る会」開催報告

つくし野映画同会 嶋田秀行

- 開催日時 2021. 7. 15 (木) 13時30分—16時30分
- 会場：つくし野 C.C.ホール
- 映画：「ドリーム」 アメリカ 2016年 126分
- 参加人数：46名



★アンケート（ご意見ご感想）

- ジェンダーというより白人と黒人の差別の現実を感じました。私にとっては☆☆☆の映画でした。
- 今の日本の社会にも女性の差別が沢山ある。但し進歩が良いことかどうか分からない。元朝日新聞の局長稲垣えみ子が福島原発を取材して原子力発電所は成り立たないということが分り江戸時代の生活をしている例えば、彼女は月170円しか電気代を使っている。
- コロナが早く終わって欲しいです。
- いつもありがとうございます。
- いまアメリカでは民間人が宇宙に行く時代になりました。この時期にこのような映画を観られてとても良かったです。今まだ人種差別のあるアメリカで、この時代女性の差別もあった時代でとても勉強になりました。
- 感動しました。世の中の変化を改めて再認識しました。
- 人種差別の激しいアメリカを知り驚きました。素晴らしい女性に拍手喝采です。とても良い映画で感謝です。
- 女性の力がもっと発揮される時代が望まれます。
- 人種、性別 etc の多大な差別が、1960年代米ではまかり通っていたのですね。それが様々な戦いと努力奮闘で乗り越えていった中身が素晴らしかった。
- 上司って本当に重要ですね。
- いま話題の人種差別がよく解った。黒人女性の生き方の地道なベースがあって今のアメリカ社会があるけれど世界的に進歩の速さはスローだということが理解出来た。
- 感動すると共にいろいろ考えさせられた。• 黒人白人の差別を非常に感じた。
- 人種差別が見事に描かれていて感激しました。
- 人類の英知はすばらしい。差別からは何も生まれない

★今後の予定 8月20日（金）

